

2018年3月期 第2四半期 決算説明会

YSK 烧津水産化学工業株式会社

平成29年11月27日

- ① 2018年3月期 第2四半期連結決算業績
- ② 中期経営計画の進捗
- ③ 2018年3月期 連結決算業績予想

① 2018年3月期 第2四半期連結決算業績

取締役 経営統括本部長
内山毅彦

2018年3月期 第2四半期連結決算業績

(単位：百万円)

	連結				
	2017年 3月期 上期	2018年3月期 上期		前期比	計画比
		計画	実績		
売上高	7,775	7,700	7,553	△221 (△2.9)	△147 (△1.9)
営業利益	437	400	403	△34 (△7.9)	+3 (+0.9)
営業利益率	5.6%	5.1%	5.3	△0.3pt	+0.2pt
経常利益	437	400	432	△5 (△1.2)	+32 (+8.1)
当期純利益	296	290	290	△5 (△1.8)	+0 (+0.2)

連結売上高：新規開拓を進めて
ている一方、引き続き低採算
品の見直しも進めており
△221百万円(△2.9%)

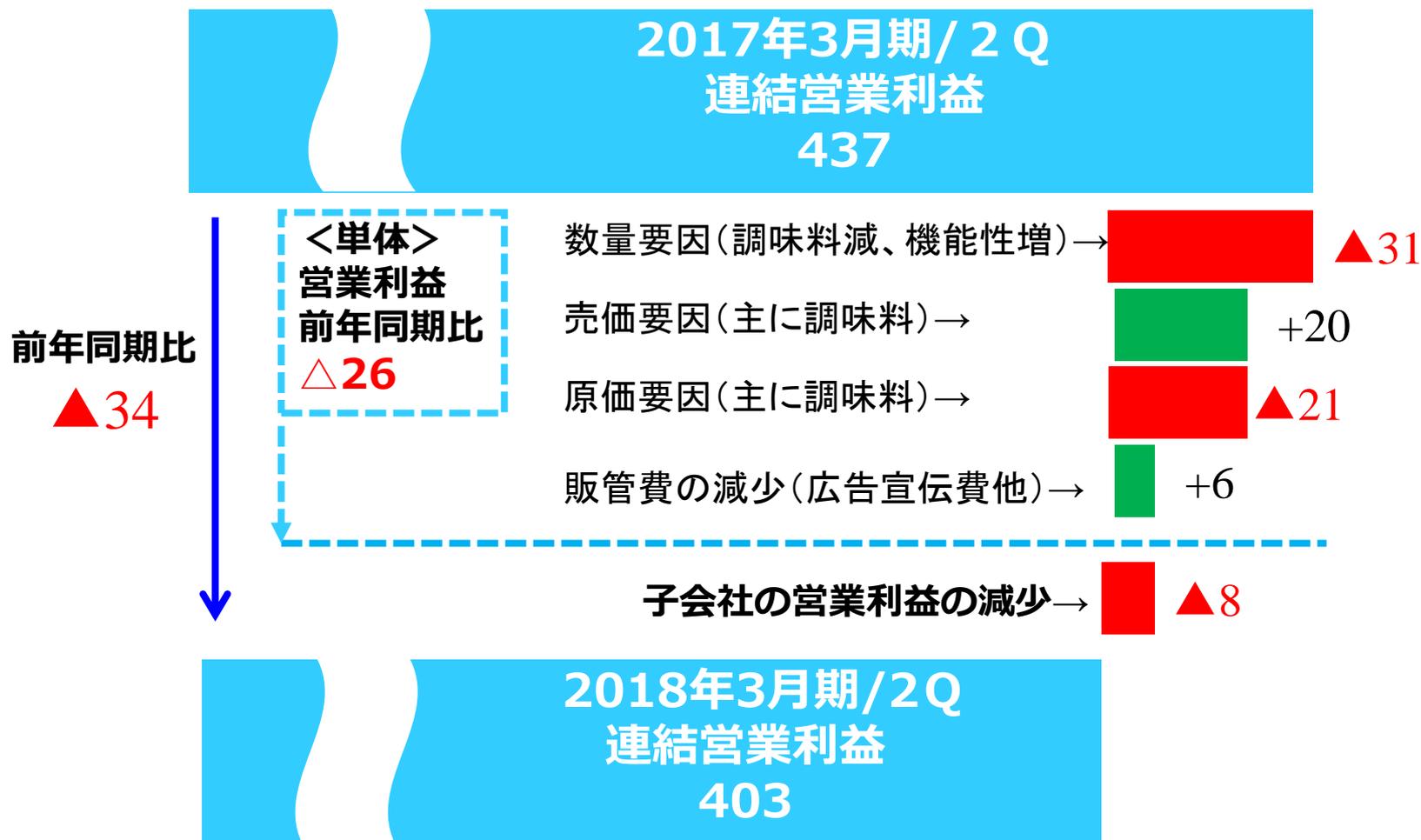
連結営業利益：減収による減益
などにより前期比△34百万円
(△7.9%)、営業利益率は
5.6%⇒5.3%と0.3ptダウン。
計画比ではほぼ見込み通り。

連結経常利益：営業外費用で
為替差損が減少し△5百万円
(△1.2%)

当期純利益：△5百万円
(△1.8%)の減益。

営業利益の増減要因（対前年同期比）

（単位：百万円）



セグメント別 売上高

(単位：百万円)

	17/3期 上期	18/3期 上期	
	売上高	売上高	前期比
調味料	3,910	3,715	△194
機能食品	1,575	1,518	△57
水産物	1,609	1,695	+85
その他	679	624	△55
合計	7,775	7,553	△221

調味料：

低採算品の統廃合、CVD製品の前期伸長した反動減などで売上△194百万円 (△5.0%)

機能食品：

機能性素材の減収により、売上高△57百万円 (△3.7%)

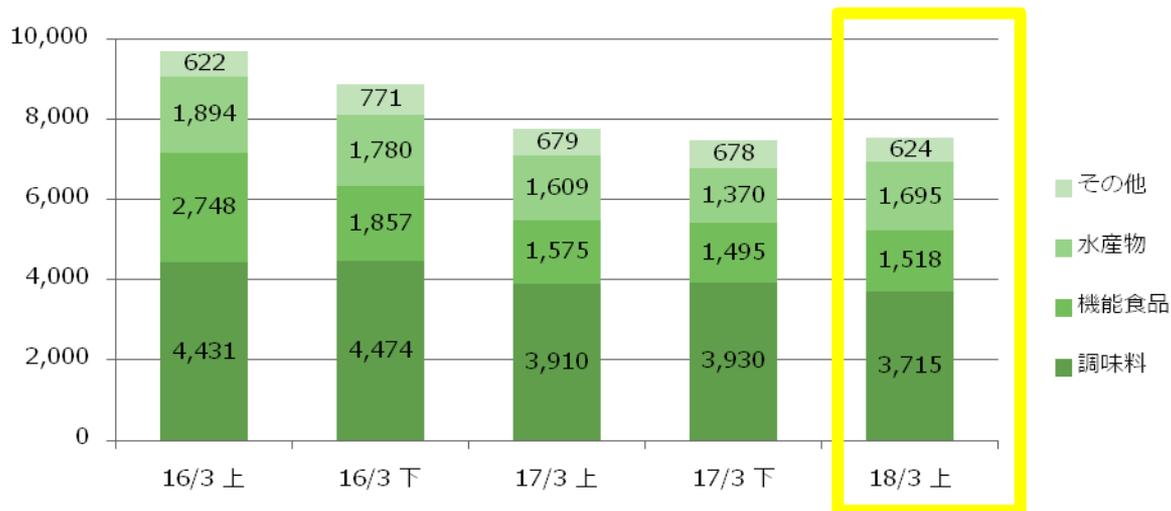
水産物：

OEM加工、自社製品販売が共に堅調に推移、売上高+85百万円 (+5.3%)

その他：

化粧品通販事業のグループ内集約で売上高は△55百万円 (△8.1%)

(百万円)

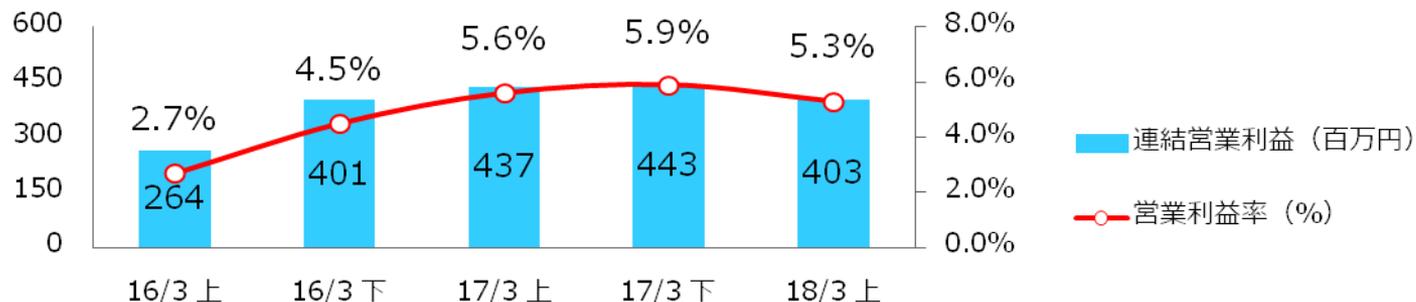


セグメント別 営業利益

(単位：百万円)

	17/3期 上期	18/3期 上期	
	営業利益	営業利益	前期比
調味料	414	394	△20
機能食品	294	292	△2
水産物	3	18	+14
その他	25	45	+20
全社	△299	△346	△47
合計	437	403	△34

- ①調味料は、減収に伴う減益で営業利益 △4.8%。
- ②機能食品は、減収による減益で△0.9%。
- ③水産物は、売上増加と販管費削減により営業利益は+419.3%。
- ④その他は、化粧品通販事業の子会社移管に伴う広告宣伝費の減少等により+83.7%



連結貸借対照表



(単位：百万円)

		2017年 3月末	2017年 9月末	増 減	主 な 内 容
資産の部	流動資産	13,280	14,124	+843	現金及び預金 +182 受取手形、売掛金 +725 たな卸資産 + 22 その他流動資産 △84
	固定資産	8,859	8,960	+100	投資有価証券 +286 長期前払費用 + 25 退職給付に係る資産 +14 建物及び構築物 △87 機械、運搬具 △162
	資産合計	22,140	23,084	+944	
負債・純資産の部	流動負債	2,597	3,134	+537	支払手形及び買掛金 +329 短期借入金 +40 未払法人税 +49 未払消費税等 +16 未払費用 +40 設備関係支払手形、未払金 +10 賞与引当金 +46 役員賞与引当金 +13
	固定負債	371	463	+91	繰延税金負債 +86
	純資産	19,171	19,486	+314	その他有価証券評価差額金 +198 利益剰余金 +117 自己株式 △8
	負債・純資産合計	22,140	23,084	+944	

② 中期経営計画の進捗

2017年3月期～2019年3月期

「 YSK Priority 」

代表取締役社長 山田 潤

経営ビジョン

- 水産系天然素材メーカー
No.1へ

重点施策

- 収益基盤の確立
- 新規事業領域の拡大
- 組織機能の強化

経営目標

- YSKグループ
連結売上高170億円
連結営業利益12億円

3つの柱に経営資源(人・物・金)を
集中投入し、成長戦略を描く

収益基盤
の確立

新規事業領域
の拡大

人・組織機能
の強化

水産系天然素材メーカーNo.1へ

企業理念：天然素材の持つ無限の可能性を追求し、
“おいしさと健康”を通して豊かな生活に貢献します

③ 2018年3月期 業績予想

代表取締役社長 山田 潤

2018年3月期 連結業績予想（概要）



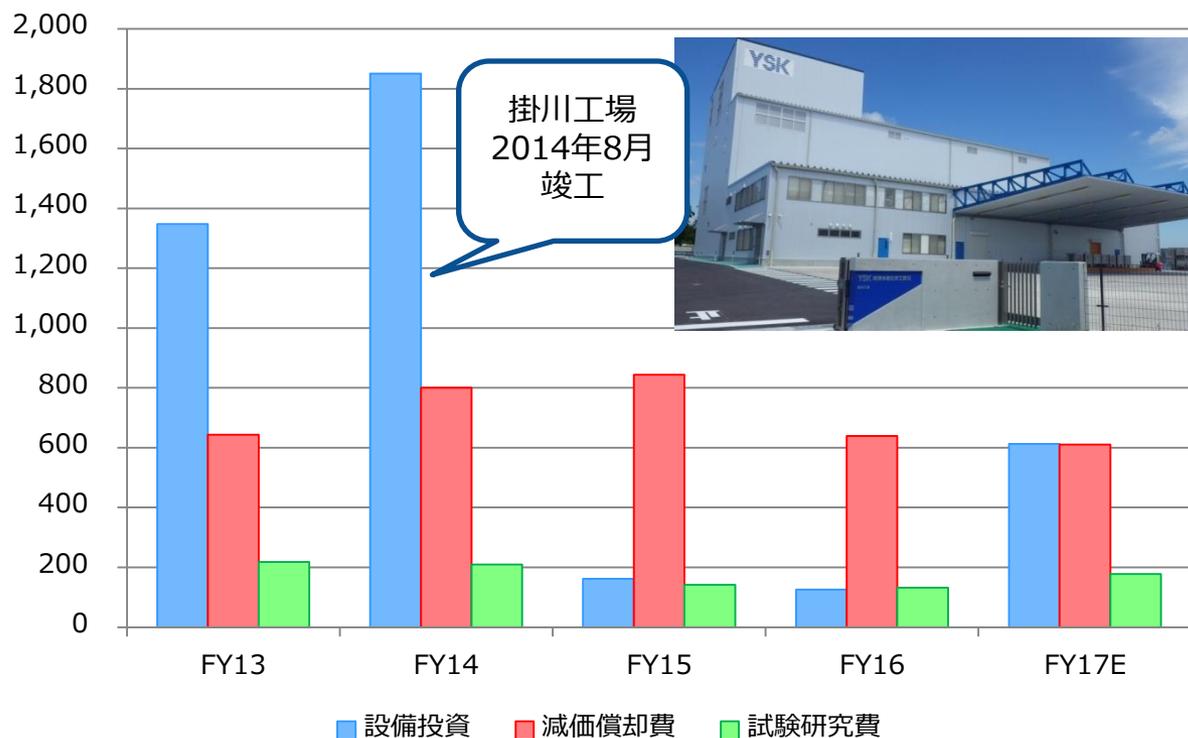
（単位：百万円、％）

	2017年3月期（実績）			2018年3月期（計画）					
	上期	下期	通期	上期 実績	前年 同期比	下期 計画	前年 同期比	通期計画	前年 同期比
売上高	7,775	7,473	15,248	7,553	△221 (△2.9)	7,847	+374 (+5.0)	15,400	+152 (+1.0)
営業利益	437	443	880	403	△34 (△7.9)	597	+154 (+34.8)	1,000	+120 (+13.6)
営業利益率	5.6%	5.9%	5.8%	5.3%	△0.3pt	7.7%	+1.8pt	6.5%	+0.7pt
経常利益	437	439	876	432	△5 (△1.2)	568	+129 (+29.4)	1,000	+124 (+14.2)
当期純利益	296	295	591	290	△5 (△1.8)	410	+115 (+39.0)	700	+109 (+18.4)
ROE			3.1%					3.5%	+0.4pt

※ 配当予想：1株当たり年間24円（中間10円、期末14円）

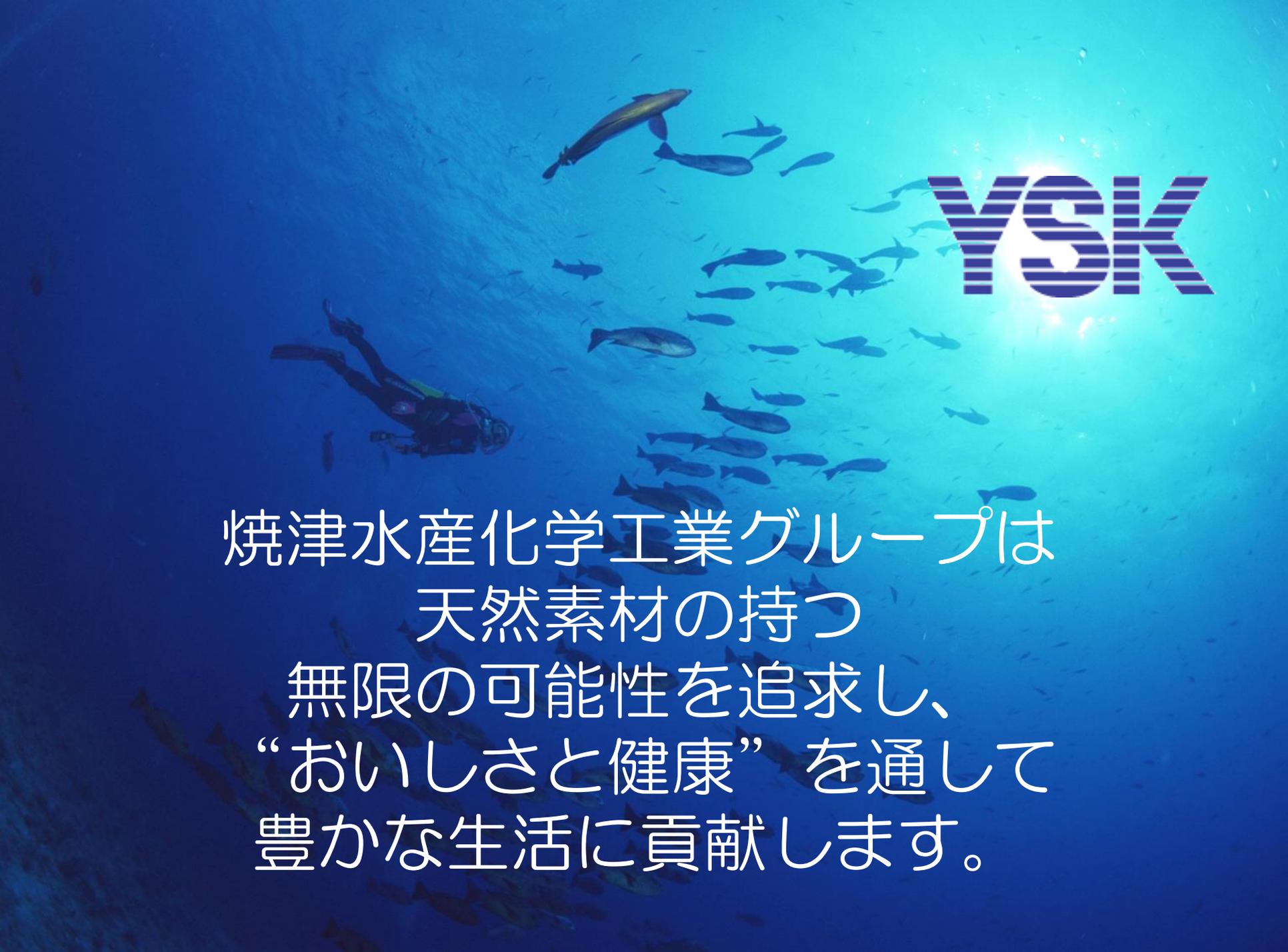
2018年3月期 設備投資、減価償却費、試験研究費 YSK

(単位：百万円)



(単位：百万円)

	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17E
設備投資	1,348	1,851	162	126	613
減価償却費	643	800	844	639	611
試験研究費	218	210	142	132	178

An underwater scene with a diver on the left and a large school of fish swimming towards the right. The background is a deep blue gradient. The YSK logo is in the top right corner.

YSK

焼津水産化学工業グループは
天然素材の持つ
無限の可能性を追求し、
“おいしさと健康”を通して
豊かな生活に貢献します。

注意事項

当資料には計画や見通し等が含まれています。こうした記述は、現在入手可能な情報をもとに当社が計画・予測したものです。将来の業績、経営方針などは、環境等の変化に伴い、変化があることをご留意ください。

内容の正確さについては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた障害等につきましては、当社は一切の責任を負うものではありませんのでご了承ください。

I R 問い合わせ窓口

焼津水産化学工業株式会社
経営企画部

電 話：054-202-6030

F A X：054-202-6031